

クリーンセンター花泉有限公司 江刺営業所 環境測定結果（水質）

場所：岩手県奥州市江刺玉里柳沢70
 日時：令和6年4月26日（金） 7:37～8:28
 気温：11.8℃
 天候：曇り
 水温：①人首川上流：9.6℃ ②人首川中流：9.8℃ ③調整池：13.1℃ ④人首川下流：9.9℃
 結果：測定したすべてのポイントで管理目標値を下回っており、問題ありませんでした。



計量の項目	(単位)	計量の結果				管理目標 規制値※
		①人首川上流	②人首川中流	③調整池	④人首川下流	
水素イオン濃度 (pH)	(-)	7.6	7.6	7.7	7.5	5.8~8.6
生物学的酸素要求量 (BOD)	(mg/L)	0.5未満	0.5未満	1.4	0.6	160
化学的酸素要求量 (COD)	(mg/L)	1.7	1.7	3.9	1.3	160
浮遊物質 (SS)	(mg/L)	1未満	1未満	47	1未満	200
大腸菌群数*	(個/cm ³)	30未満	30未満	30未満	30未満	3000
窒素含有量	(mg/L)	0.32	0.32	0.35	0.31	120
リン含有量	(mg/L)	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	16
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	5

※ 生活環境に係る排水基準 (法第3条第2項) (昭和46年6月21日総理府令第35号別表第2最近改正平成28年11月15日省令第25号)
 (条例第23条第2項) (平成13年規則第140号別表第10最近改正平成25年規則第14号)

計量項目の説明

項目	項目の説明
水素イオン濃度 (pH)	溶液の液性を表す物理量で、水溶液のpHが7より小さいときは酸性、7より大きいときはアルカリ性、7付近のときは中性です。
BOD (生物学的酸素要求量)	水を汚している物質が、微生物によって分解されるとき必要となる酸素量で、数値が高いほど水は汚れています。
COD (化学的酸素要求量)	水を汚している物質が、化学的に酸化剤(過マンガン酸カリウム)で酸化されるとき必要となる酸素量で、数値が大きいほど水は汚れています。
SS (浮遊物質)	水中に浮遊する粒子径2 mm以下の不溶性物質の総称。数値 (mg/L) が大きい程、その水の濁りが多いことを示します。
大腸菌群数	大腸菌及び大腸菌と性質がにている細菌の数のことをいい、水中の大腸菌群数は、し尿汚染の指標として使われています。
T-N(全窒素)	有機および無機(アンモニア態・亜硝酸態・硝酸態)の窒素化合物の総量を表したものの。値が大きいほど富栄養化状態にあるといえます。水中のりんや窒素などの栄養塩が多くなり過ぎると、藻類の異常繁殖などの様々な富栄養化現象を引き起こします。
T-P(全りん)	無機性りん(オルトリン酸塩・メタりん酸塩等)および有機性りん(りん脂質等の有機化合物中のりん)の総量を表したものの。値が大きいほど富栄養化状態にあるといえます。水域の富栄養化の要因は生活工業排水や農業の肥料、畜産の糞尿など多岐に渡り、その結果、アオコ(青粉)が発生します。
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	ノルマルヘキサン抽出物質とは、ある特定の物質の名称ではなく、水中の「油分等」を表わす指標として用いられ、溶媒であるn-ヘキサンにより抽出される揮発性物質の総量を示しています。一般的に、水中の油分を表す指標として用いられます。

採取状況写真

① 人首川上流



② 人首川中流



③ 調整池



④ 人首川下流



環境管理責任者	確認者	作成者